

平成23年度 第1回図書館協力員研修会報告

寺田幸子

- 1 日時 平成23年10月21日（金）
- 2 研修内容 富士北麓の図書館等見学
 - * 富士吉田市立図書館（富士吉田市緑ヶ丘）

今年4月リニューアルオープンした、24万冊の図書を有する図書館である。1階は一般・児童の開架書庫、閲覧スペース等が、2階には新聞・雑誌の閲覧スペース、学習スペース、閉架書庫等がある。少しでも多くの本を収蔵できるように、本を手に取りやすいようにと工夫されている。

図書館の上3、4階は市民会館、そこから渡り廊下で富士五湖文化センターと隣接してしており、正に市民の文化の拠点である。
 - * 岡田紅陽写真美術館（南都留郡忍野村）

富士の写真家として知られる岡田紅陽の作品、及び資料が展示されている。併設されている小池邦夫絵手紙館とともに、四季の杜おしの公園として整備されている。
 - * 忍野村立おしの図書館（南都留郡忍野村忍草）

今年2月に新館としてオープンしたばかりの新しい図書館である。

富士の裾野といった自然に恵まれた立地条件を最大限に生かすとともに、閲覧スペースや椅子にまで、工夫がなされている。
- 3 参加者 有泉、石川、大橋、大山、乙黒、数野、桑原、甲田、近藤、田口、武田、田代、田中、中澤、灘村、服部、深澤、古屋、穂坂、松田、三井、山縣、横内、渡辺、寺田（計25名、敬称略）

事務局（小田切課長、山形リーダー、柳本さん）

4 感想

感想は参加者全員が提出してくれました。

建築されて間も無い建物の新しい香り漂う図書館を見学して、そのハードの素晴らしさのみならず、そこに働く職員の熱い思いと細やかな心配りに打たれると同時に、完成を1年後に控えた県立図書館への思いをそれぞれが強く感じた、実り多い研修でした。

○ 参加者全員または多くの人が述べていた感想

- ・ たいへん勉強になり、充実した研修であった。
- ・ 研修に参加できたことをありがたく思う。
- ・ 見学した図書館等では、丁寧に説明して頂き、ありがたく思った。
- ・ 図書館によってそれぞれの特徴、違いが分かり、とても勉強になった。
- ・ 富士吉田市立図書館、おしの図書館ともに、新しい建物、設備で、素晴らしい。

- ・ 各館ともに様々な工夫をし、書棚や机、椅子にも細やかな心配りをしていた。
- ・ 「おしの図書館」の富士山を見ながらの読書スペース、明るく広々とゆったりした空間、長く腰掛けていたくなるような、こだわりの椅子等は素晴らしかった。
- ・ 自動貸出しのシステムも驚いた。
- ・ 図書館職員の熱意、図書館を大事に思っている愛情、マンパワーが素晴らしい。
- ・ 新県立図書館の開館に向けて、見学してきたことを生かしながら、より良い図書館になるよう協力していきたい。

○ その他

- ・ 協力員同士で話をするのもでき、楽しかった。
- ・ 時間的にももう少しゆっくり図書館を見学できるとよかった。
- ・ 新図書館開館に向けて関わってくださっている皆様の御苦勞が想像でき、感謝するとともに期待する。
- ・ 今回の研修実施に当たり、準備して頂いたことに感謝する。